

建設業の生産高度化に向けた先進的業務モデル導入マニュアル

EDIを導入する際のチェックシート(参考例)

実施事項		
1. 経営課題・目的の整理		
1) 自社における経営課題の明確化		
2) EDIを導入する目的の明確化		
3) EDIを導入する業務範囲の整理		
2. EDI業務の整理		
1) EDIを導入する業務の実態分析		
2) EDI導入による業務フローや取引先の範囲の整理		
3) EDI導入による想定効果の整理		
3. 社内システム環境の把握		
1) パソコンの確認		
2) インターネット接続環境の確認		
3) メールソフトの確認		
4) ブラウザソフトの確認		
5) 社内システムとEDI連携する場合の対象システムの確認		
4. 取引先等への協力要請		
1) 協力要請する取引先の選定		
2) 取引先への説明資料の準備		
3) 協力要請		
4) 説明会の実施		
5. 電子証明書・企業識別コード・メールアドレスの取得		
1) 電子証明書の取得		
2) 企業識別コードの取得		
3) メールアドレスの取得		
4) 取引先との電子証明書・企業識別コード・メールアドレス等の交換		
6. EDIを導入する取引先との協定書の締結		
1) 協定書の作成(運用ルール、費用負担、データ書式、障害発生時の対応方法等)		
2) 取引先との協定書内容の確認・締結		
7. EDIシステムの選定		
1) 自社システムの検討		
2) 取引先システムの検討		
3) ソフトウェアベンダーへの相談		
4) 取引先との導入スケジュール等の調整		
5) 自社システムの構築		
6) 取引先システムの構築支援		
8. EDIシステムの試験稼働		
1) テスト環境の構築		
2) テストデータの準備		
3) 支援体制の整備		
4) 関係者への操作方法の説明		
5) 試験稼働の実施		
6) 試験稼働の結果の評価		
9. 実稼働・運用		
1) 取引先を含めた実稼働スケジュールの調整		
2) 実稼働		
3) 電子証明書・企業識別コードの再取得(3年毎)		